

株主通信 2021

2020年3月1日 - 2021年2月28日 (第39期)

社是

Company creed

技術で社会に貢献する

We contribute to the society
by providing technical services.

目次

Contents

- 2. 社是
- 3. 目次
- 4 - 5. 代表メッセージ
- 6 - 7. ソーバルグループ概要
 - 8. 2021年2月期の概況
 - 9. 2022年2月期の展望
- 10. トピックス
- 11. 未来への投資
- 12. 業績ハイライト
- 13. 財務諸表
- 14. 株主優待／配当金
- 15. 株式基本情報／株主情報
- 16. 会社情報／株式手続き

代表メッセージ



企業にとって、最大の資源は人材です。

ソーバル株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

推津 敦

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された皆様と、感染拡大により生活に影響を受けられている地域の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

また、世界各地で治療や感染予防に力を注がれている方々に、感謝と尊敬の意を表します。

企業にとって、最大の資源は人材です。

私どもは、高い意識と技術をもつ人材が充実した環境で働くことが価値あるテクノロジーを生み出す近道だと考え、社員が技術力と人間力を高めることのできる環境を一貫して構築してまいりました。

また、コンシューマ向け製品をはじめ、WEB、医療、自動車関連など幅広い分野のお客さまのニーズに真摯にお応えし、従来のソフトウェア開発に留まらず、組込み・ハードウェア開発、マニュアル制作、品質評価、自動運転技術、IoT、AIなど技術の提供領域を広げてまいりました。更に、システム開発をワンストップ受注できるこれまでの体制をより一層充実させるために、グループ各社との協業や人的・技術的交流を通してシナジー効果を日々追求しております。

デジタル変革によって、私たちは利便性や効率性をスピーディに追求できる時代に生きています。その結果、新しく生まれてくるモノやサービスもあれば、無くなったり、形を変えたりなど、あらゆる領域で大小様々な変化に直面しています。

弊社は、こうした新たな未来に向かって、「技術で社会に貢献する」という1983年創業以来の理念のもと、私たちの社会にとって真に豊かな時代の創造を目的として、更なる高みを目指してまいります。

そして、お客さまのご要望がますます多様化・高度化している時代にあっても、長年にわたって築き上げた信頼と実績をベースに、品質の高いサービスを提供してまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、当社グループでも持続可能なテレワーク環境の整備や時差出勤などの対策を進めてまいりました。現在ソバルのテレワーク率は72.9%となっております。引き続き感染拡大の抑制に向けて、社員一人ひとりが危機感を共有し、一丸となって対応すると同時に、事業の継続に邁進してまいります。

今後とも引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ソバルグループ概要

ソバル株式会社

～組み込みからAIまで、豊富な開発実績と最先端技術への取組み～

ソバルは、ソフトウェアのシステム開発に長年にわたり取り組み、国内外でトップレベルのお客様のニーズに真摯に応えることで、経験豊かな開発技術者の育成と幅広くかつ専門的なソリューションを培ってまいりました。

国内でも有数の「組み込み開発」の独立系企業として長年高い評価をいただいておりますが、現在は、このほかにも「電子回路設計」「アプリケーション開発」「スマートデバイスアプリケーション開発」「WEB・クラウド開発」「マニュアル制作」「品質評価」など多岐にわたるソリューションを提供しております。

さらに、これらITソリューションの提供を主たる事業としつつ、自動運転分野・AIを活用した開発など最先端技術への取組みにも力を注いでおります。

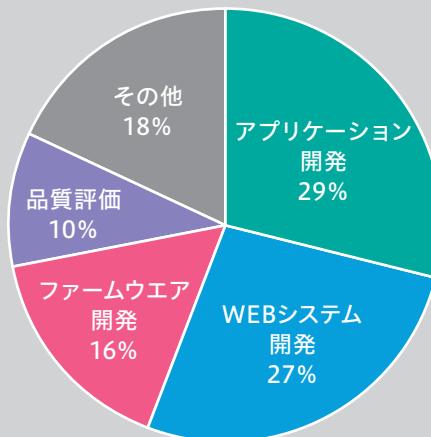


社名	ソバル株式会社
本社所在地	東京都品川区北品川5-9-11
設立	1983年1月
資本金	2億1,426万円
事業内容	アプリケーション開発、WEB・クラウド開発、組み込み開発（ソフトウェア・ハードウェアの設計開発）、品質評価、マニュアル制作

主な開発実績

- ・デジタルカメラ・ビデオ
- ・家庭用ゲーム機
- ・各種プリンタ、複合機
- ・企業向け業務系アプリ
- ・スマホアプリ
- ・医療統計解析
- ・AIデータ分析など

ソバルグループ 分野別売上構成比



株式会社コアード

～企業向け業務システム開発をワンストップで受注～

CORERD

株式会社コアード

社名	株式会社コアード
本社所在地	東京都港区芝浦4-16-23
設立	1987年2月
資本金	2,000万円
事業内容	コンピュータソフトウェアの開発 コンピュータシステムのコンサルティング

コアードは、企業が使用する「業務システム」の開発を得意とし、富士通グループのコアパートナーとして、流通業を中心に出版・印刷業界から、住宅・不動産、金融、スポーツ分野など幅広い業界で必要とされるシステム開発を行っております。品質第一主義を掲げ、上流工程から下流工程まで一括で仕事を請負い、長年の開発業務で培った技術力と人間力でお客様のご要望に応えます。



アンドールシステムサポート株式会社

～ニッチな強みを持つシステム開発の老舗企業～



システムに挑戦する

アンドールシステムサポート株式会社

社名	アンドールシステムサポート株式会社
本社所在地	東京都品川区南品川2-15-8
設立	1969年11月
資本金	9,900万円
事業内容	ハードウェア設計・開発・製造 ソフトウェア等の受託開発

アンドールシステムサポートは、ユーザーのシステム開発を支援する「システムサポート」という業務を、日本で初めて企業化した会社です。設計・開発のみの受託開発だけでなく、企画～設計・開発～生産～品質管理といった製品開発のすべての工程を担うODM事業を核に、物流システム開発事業、JTAGテスト・Pickeringテスト・Arm純正開発ツール等、各種ツール販売事業を展開しています。



2021年2月期の概況

(2020年3月1日～2021年2月28日)

2021年2月期・実績

(対前年期末比)

売上高	7,531百万円 (-9.7%)
営業利益	251百万円 (-60.3%)
経常利益	557百万円 (-13.7%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	378百万円 (-13.2%)

トピックス

新型コロナウイルス発生による社内外環境の変化

結果

- ・一部の主要顧客の方針転換で予算の修正が発生
- ・積極的なアプローチにより規模拡大、新規顧客開拓に成功
- ・テレワークによる継続的な経費削減に成功
- ・社員の健康を確保し、営業ダメージを最小化

2020年4月に緊急事態宣言の発令があり、一部の主要顧客で弊社にとって影響の大きい方針転換がありました。これを受けて、期初の計画を大幅に見直すことになり、同年7月に修正予算の発表を行いました。

既存顧客については、より一層積極的なアプローチを行った結果、規模の拡大につながりました。さらに新規営業にも注力した結果、新たな顧客の獲得に成功いたしました。

またコスト面では、テレワークの実施による設備投資等のコスト増もありましたが、各種施策により継続的な経費削減が行えました。

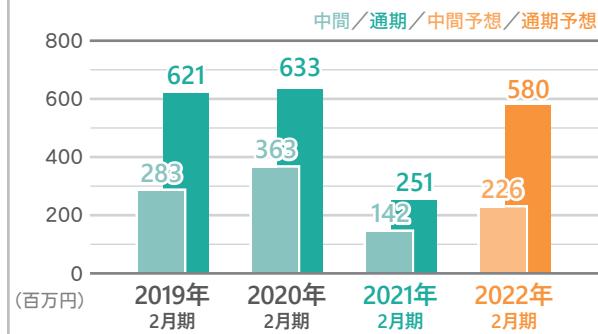
これらの施策により、社員の健康が守られることと同時に、隔離や療養にともなう稼働減少等、営業への影響をほぼゼロに抑えることができました。

以上のことから、修正予算に対し、売上97.8%、営業利益125.9%、経常利益139.4%で着地することができました。

売上高



営業利益



2022年2月期の展望

(2021年3月1日～2022年2月28日)

2022年2月期・予想

(対前年同期比)

売上高 **8,100**百万円
(+7.5%)

営業利益 **580**百万円
(+130.4%)

経常利益 **600**百万円
(+7.6%)

親会社株主に帰属
する当期純利益 **376**百万円
(-0.7%)

テーマ

コロナ前の状態に戻す1年

ポイント

- ・既存顧客への規模拡大と、さらなる新規顧客の開拓
- ・昨年獲得した新規顧客の信頼獲得
- ・AI人材の育成、ダブルスキル化、PM・PL育成

2022年2月期の通期の業績予想は、売上高8,100百万円、営業利益580百万円、経常利益600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益376百万円を見込んでおります。

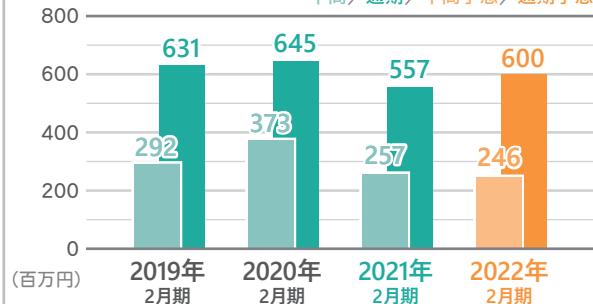
われわれIT業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、経済活動、社会活動の回復速度を見通すことが困難な状況ではありますが、同時に、ITによる現状の打破を目的とする投資への期待も存在いたします。

当社グループにつきましては、AIや自動運転分野など積極的な研究開発投資が行われている新規技術分野における取引の拡大に引き続き努めてまいります。

また、前期はより積極的に新規取引先の開拓を行ってまいりましたが、今後はこれらの新規取引先を優良取引先とすべく、信頼を構築することに注力し、それぞれの取引先との規模の拡大を目指してまいります。

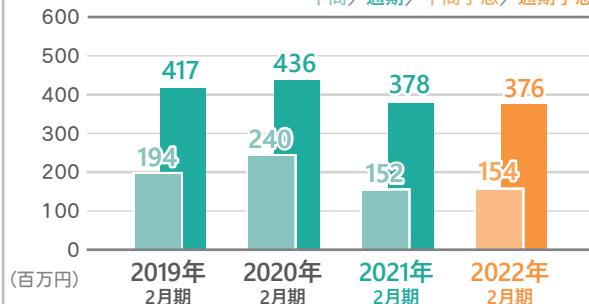
経常利益

中間/通期/中間予想/通期予想



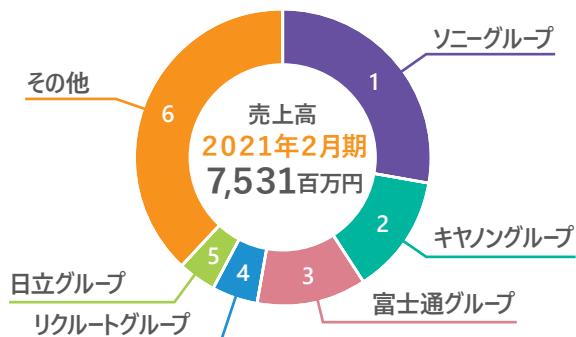
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

中間/通期/中間予想/通期予想



トピックス

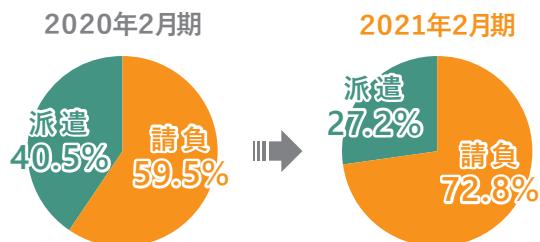
顧客別 売上構成比



順位		2021年2月期	2020年2月期
1	ソニーグループ	28.5% (+8.5)	20.0%
2	キヤノングループ	13.4% (-18.2)	31.6%
3	富士通グループ	12.4% (+1.7)	10.7%
4	リクルートグループ	4.4% (+1.8)	2.6%
5	日立グループ	4.1% (+1.1)	3.0%
6	その他	37.2% (+5.1)	32.1%

トヨタグループ、NTTグループ、CTCグループ、オムロングループ、他

契約種別 売上構成比



決算説明会 YouTubeライブ配信

2021年4月14日開催



ソーバル公式サイト「決算説明会」

https://www.sobal.co.jp/ir/irlibrary_kessan.html

初の試みとして決算説明会をYouTubeライブ配信形式にて実施いたしました。ソーバル公式サイト「決算説明会」ページにてライブ配信動画を掲載しておりますので、是非ご覧ください。

AI時代を見据えたDX推進部の取り組み

3月に新設されたDX推進部では、AIエンジニアリングとして、ディープラーニングを活用した画像の物体検出や分類を行うシステムの開発や、機械学習と統計を活用したデータ分析に携わっております。また、自社プロダクト開発やIoT技術を活用した特定分野向けのサービスの創出も検討しております。

AIの技術者育成や、付加価値の高いAIプロジェクトの開拓に特化した営業活動に注力し、対応範囲をひろげております。

未来への投資

教育の核としてのAI

時代のニーズに応えるAIエンジニアの育成

AIを利用することが当たり前となりつつある時代に適応すべく、AIエンジニアのレベル向上、人員拡大の為の教育を推進してまいります。

「AI+組み込み」「AI+Web」等 組合せの知識を持つエンジニアの育成

既存の技術に対応できるエンジニアがAIの知識を得ることにより、他社には真似できない強みとして新たなAIエンジニア像を創出し、5年後、10年後も戦える体制を整えてまいります。

PM・PLの育成



PM(プロジェクトマネージャー)

プロジェクトの提案・見積・契約から納品までを管理・統括する複数のプロジェクトの総責任者

PL(プロジェクトリーダー)

スケジュール・仕様・メンバー・品質などを管理するリーダー

ここ数年の取組の成果として、請負業務に配属された3、4年目の社員がリーダーやサブ・リーダーに成長しており、請負業務の拡大に寄与しております。

引き続き、PMやPLの質を高めることと、ボリュームを増やすことを同時並行で推進してまいります。

社内教育システムの刷新



オンラインプログラミング学習システム 『track TRAINING』を導入

場所や時間にとらわれず、既存の業務範囲に留まらない知識を自由に学べる仕組みとして、オンライン学習システム『track TRAINING』を導入いたしました。

『track TRAINING』は、ギブリー社が提供している、エンジニアの育成・研修に特化したプログラミング学習プラットフォームです。

eラーニング『組み込み開発向けC/C++入門 コース』をギブリー社と共同開発

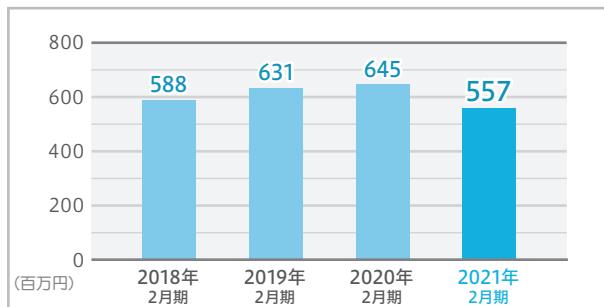
ソーバルはギブリー社と共同で組み込み開発者の育成に最適な『組み込み開発向けC/C++入門コース』を開発しました。2021年4月より『track TRAINING』にて提供を開始しております。

業績ハイライト (連結)

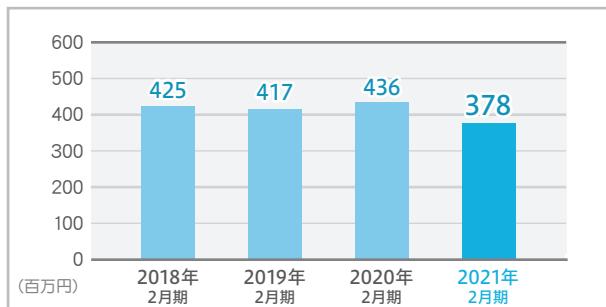
売上高



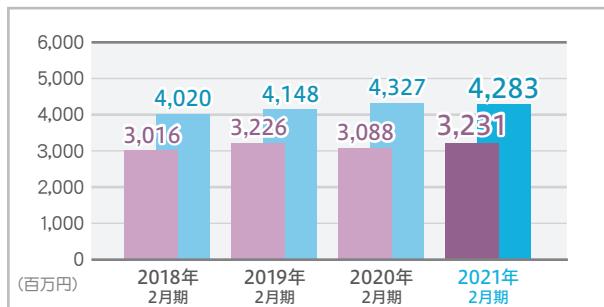
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



純資産 / 総資産 ※



1株当たり当期純利益



1株当たり純資産



※ 『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を2020年2月期連結会計年度の期首から適用しており、2019年2月期については当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

財務諸表 (連結)

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	2020年 2月期	2021年 2月期	科 目	2020年 2月期	2021年 2月期
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流動資産	3,484,965	3,485,622	流動負債	1,025,692	888,403
固定資産	842,773	798,012	固定負債	213,401	163,989
			負 債 合 計	1,239,094	1,052,392
			(純 資 産 の 部)		
			株主資本	3,088,645	3,223,322
			新株予約権	—	7,919
			純 資 産 合 計	3,088,645	3,231,242
資 産 合 計	4,327,739	4,283,635	負 債 純 資 産 合 計	4,327,739	4,283,635

損益計算書

(単位:千円)

科 目	2020年 2月期	2021年 2月期
売上高	8,344,072	7,531,832
売上原価	6,743,256	6,354,816
売上総利益	1,600,815	1,177,015
販売費及び一般管理費	967,083	925,273
営業利益	633,732	251,741
営業外収益	14,687	306,844
営業外費用	2,703	1,182
経常利益	645,715	557,403
特別利益	8,652	—
特別損失	6,550	—
税金等調整前当期純利益	647,818	557,403
法人税等合計	211,635	178,839
当期純利益	436,182	378,563
親会社株主に帰属する当期純利益	436,182	378,563

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	2020年 2月期	2021年 2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	909,887	369,439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,098	△13,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△573,264	△242,808
現金及び現金同等物の増減額	315,524	113,254
現金及び現金同等物の期首残高	1,863,383	2,178,908
現金及び現金同等物の期末残高	2,178,908	2,292,163

株主優待／配当金

株主優待について



毎年8月31日時点で、1単元（100株）以上の株式を保有する株主様に対し、QUOカードを贈呈いたします。

対象	8月31日(基準日)に 1単元(100株)以上ご所有の株主様	
実施回数	年1回	
優待内容	1単元(100株)以上、 10単元(1,000株)未満	500円相当の QUOカード
	10単元(1,000株)以上	2,000円相当の QUOカード

配当について

ソーバルは、2022年1月に創業40周年を迎えます。これを記念して、期末配当で記念配当（1円）を実施いたします。

2021年2月期 期末配当

期末配当金	16円
期末配当 株主確定日	2021年2月28日
支払開始日	2021年5月21日

2022年2月期 配当予想

中間配当金	16円
中間配当 株主確定日	2021年8月31日
期末配当金	17円（内、記念配当1円）
期末配当 株主確定日	2022年2月28日

1株当たり配当金推移



(単位:円)	1株当たり配当金			配当性向
	中間配当	期末配当	年間	
2022年 2月期予想	16.0円	17.0円	33.0円	69.1%
2021年 2月期	16.0円	16.0円	32.0円	66.5%

株式基本情報／株主情報

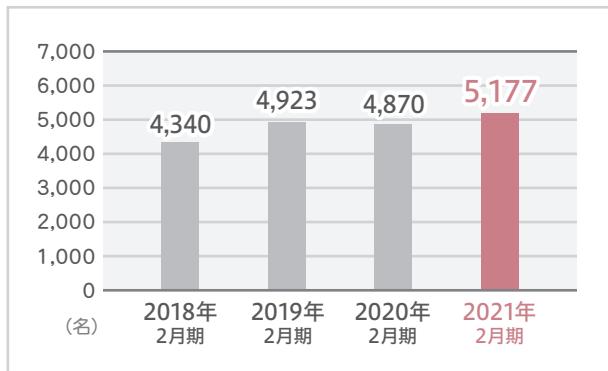
株式基本情報

(2021年2月28日現在)

証券コード	2186
上場市場	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
事業年度	毎年3月1日から 翌年2月末日まで
配当支払株主 確定日	中間：8月31日 期末：2月末日
株主総会	毎年5月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
単元株式数	100株
発行可能株式総数	29,600,000株
発行済株式総数	8,167,498株
株主数	5,177名
公告方法	電子公告 (事故その他やむを得ない事由が生じ、電子公告を行うことができない場合には、日本経済新聞に掲載します)

株主数推移

(2021年2月28日現在)



株式分布状況

(2021年2月28日現在)

◇所有者別情報



◇所有株式数別情報



大株主

(2021年2月28日現在)

株主名	持株数	持株比率
エバーコア株式会社	3,480,000株	44.2 %
ソーバル従業員持株会	849,800株	10.8 %
川下 奈々	377,440株	4.8 %
推津 敦	377,440株	4.8 %
丸田 卓	100,000株	1.3 %
新海 秀治	51,900株	0.7 %
町田 泰則	43,000株	0.5 %
SMB C日興証券株式会社	41,500株	0.5 %
推津 順一	40,080株	0.5 %
推津 幸子	40,040株	0.5 %

(注) 持株比率は、自己株式数(300,215株)を控除して計算しております。

会社情報 / 株式手続き

会社概要

(2021年2月28日現在)

社名	ソーバル株式会社
設立	1983年1月
本社所在地	〒141-0001 東京都品川区北品川5-9-11大崎MTビル
資本金	214百万円
事業内容	・アプリケーション開発 ・WEB・クラウド開発 ・組込み開発 (ソフトウェア・ハードウェアの設計開発) ・品質評価 ・マニュアル制作
従業員数	連結：963名 単体：839名
ホームページ アドレス	https://www.sobal.co.jp/

株式手続き

住所変更、配当金受取方法の指定、
単元未満株式の買取・買増請求等

口座を開設されている証券会社へお問合せください

未払配当金の支払請求、郵送物の発送・返戻について
特別口座に記録された株式について

三菱UFJ信託銀行株式会社(証券代行部)へお問合せください

テレホンセンター：0120-232-711
受付時間：9:00～17:00(土日祝休み)
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

【郵送物送付先】

〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

役員紹介

(2021年5月20日現在)

取締役	
代表取締役社長 兼 最高経営責任者	推津 敦
取締役	東谷 正雄
取締役	舊橋 学
取締役	山林 敬

監査役	
常勤監査役	伊藤 光男
監査役(社外監査役)	鴛海 量明
監査役(社外監査役)	河崎 健一郎

執行役員	
執行役員	稲葉 勝巳
執行役員	河原 浩一
執行役員	大久保 仁美
執行役員	島谷 裕一
執行役員	西岡 建太
執行役員	杉山 義雄
執行役員	古屋 繁之
執行役員	岩崎 恭治
執行役員	井上 一幸

IRに関するお問合せ先



ソーバル株式会社 IR担当窓口

〒141-0001 東京都品川区北品川5-9-11 大崎MTビル
TEL：03-6409-6138 (受付時間 平日 9:00～17:00)

IRサイトアドレス | <https://www.sobal.co.jp/ir/>